

令和8年1月の景色



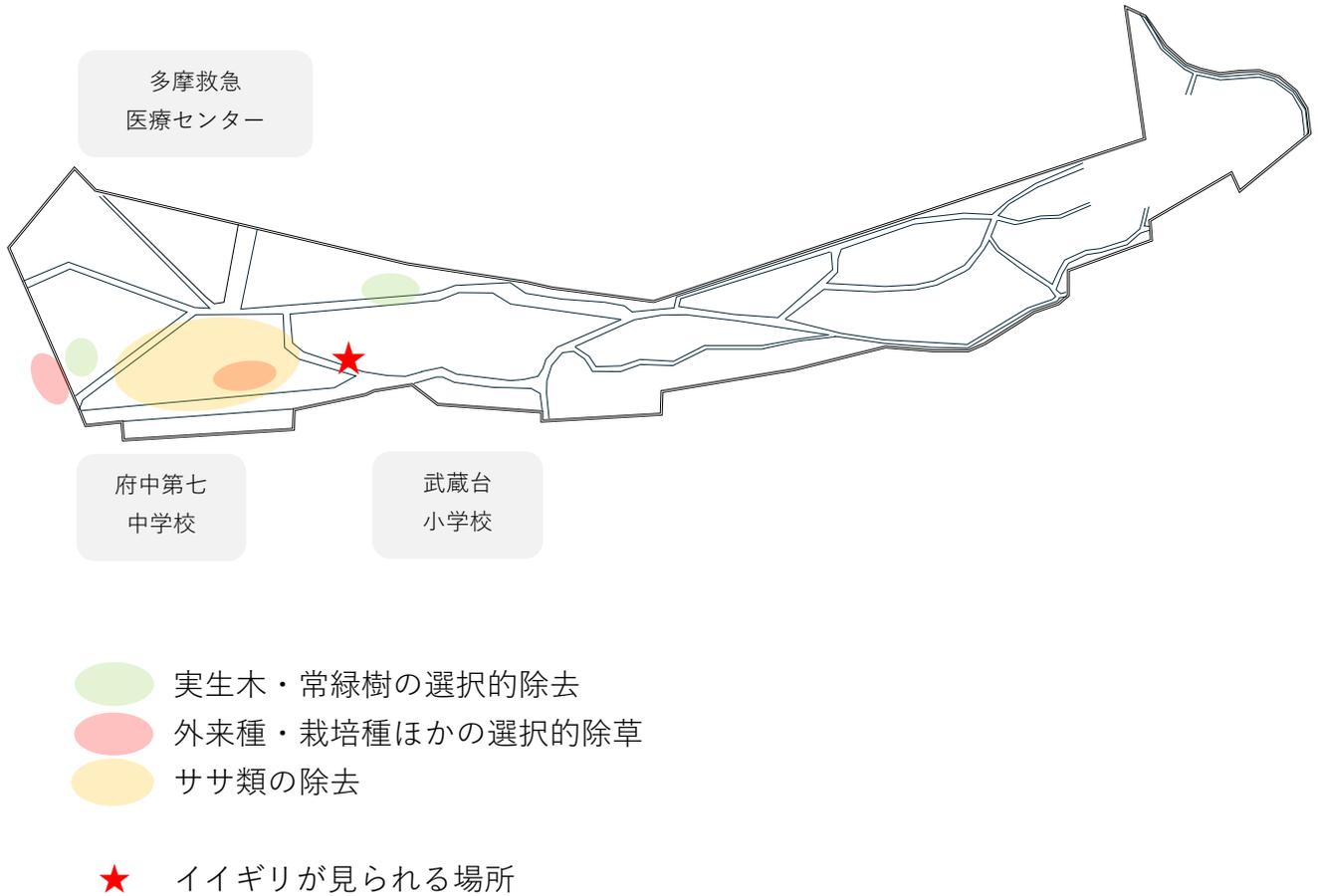
イイギリ ヤナギ科イイギリ属

ブドウのような房状の実をぶら下げているのは、イイギリです。
葉がまだ緑色をしている10月末には実は赤くなっていますが、落葉すると空の青さのコントラストでより一層その赤色の鮮やかさが映えます。
木の下に行くと、房のかたちそのまま落ちているものもよく見かけます。
武蔵台緑地では、テニスコート北側のカーブのある階段のあたりで見ることができます。

業務の実施内容

- ・ 選択的除草
- ・ ササ類の除去
- ・ バイオネストの維持管理
- ・ 常緑樹の選択的除去
- ・ 剪定・枯損木伐採
- ・ 定期巡回・点検
- ・ ボランティアとの協働（市民協働）
- ・ 判別調査（植物相調査）

作業箇所図



選択的除草

選択的除草では主に外国や、国内でも遠い地域から持ち込まれた植物を除去しています。これにより、元からこの土地で生育していた植物（在来植物）が育ちやすい環境をつくることができますが、場合によっては在来の植物でも選択的に除去することがあります。下の写真は、どんぐりから芽生えたコナラにつる植物のカニクサが巻き付いている様子です。これでは春にコナラの葉が出てきても、葉に光が当たりません。コナラの生育を優先させるため、在来の植物ではありますが、絡みついたカニクサを除去しました。



作業前



作業後

ササ類の除去

武蔵台緑地の「植生管理ガイドライン」では、目標とするササ類の高さが示されています。それらの方針に沿って、ササ類を刈り取りました。



作業前



作業後



作業前



作業後

バイオネストの維持管理



除去した草などは近くのバイオネストに運びます



枝と草に分け、草は粗く刻みます

常緑樹の選択的除去

地域本来の自然環境を残す貴重な緑地として管理をするにあたり、植栽された常緑の栽培植物を除去しました。



作業前



作業後



過去に伐採した常緑樹の切り株から新たに枝が伸びてきたときには、それらも除去します。

剪定（ひこばえの間引き）

傾いてしまった幹を切って、同じ根株から生えていたひこばえを育てているヤマザクラがあります。これは「萌芽更新（ぼうがこうしん）」と言い、コナラなどから薪をとる時に使われた方法です。毎年新しい枝がたくさん生えてくるため、活かす枝を見定めて間引きをします。



定期巡回・点検

緑地内を巡回し、捨てられたごみの回収や樹木・設備等の破損がないかの確認をしました。



投棄物 空き缶



投棄物 空き缶



投棄物 タバコの空き箱



投棄物 CD

ボランティアとの協働（市民協働）

府中市環境調査員会議との協働 自然環境調査（植物班）

毎月1回開催される自然環境調査（植物班）に同行し、調査をしています。
調査日以外に見つけた生育場所・状況等については随時、情報提供をしています。



ヌルデ 果実



マサキ 裂けた果実から種が見えています

武蔵台緑地保全ボランティアとの協働

緑地整備活動に同行し、手入れ内容や方法についての助言や植物生育状況などについて
情報提供をしています。今月も落ち葉清掃を実施しました。



作業前



作業後

判別調査（植物相調査）

こまめに実施し、毎月1回の自然環境調査では確認していない時期や場所での植物の生育状況を記録しています。目に留まるものがあれば、鳥や虫についても記録しています。

寒い日が続きますが、春の準備は着々と進んでいるようです。



クサボケの花芽 開花は4月頃



カンゾウの葉 落ち葉から顔を出しています。



外来種の草も落ち葉の下から顔を出し始めました。

毎年根から抜き取っていますが、翌春には新しい株が生えてきてなかなか根絶できません。